

2008.12.18 XMLコンソーシアムセミナー

～「エンタープライズマッシュアップ、次世代クライアント製品徹底検証」(Part2)～

Lotus. Notes. 8.x

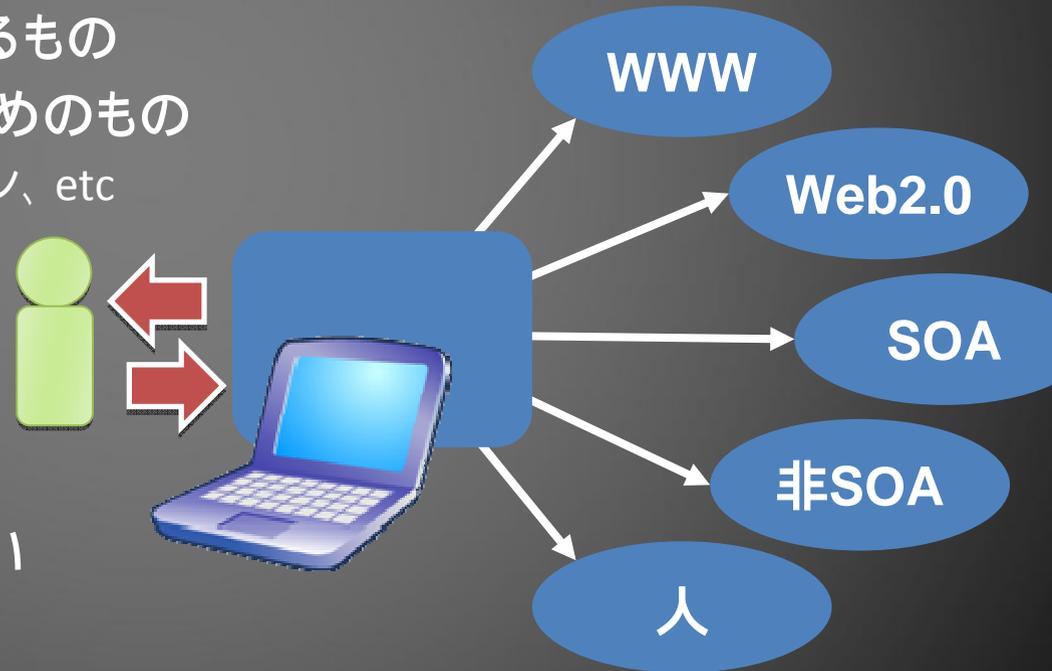
日本アイ・ビー・エム株式会社

ソフトウェア事業

森谷直哉

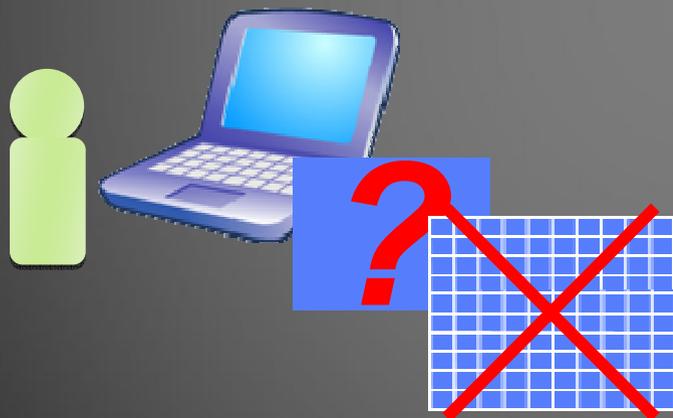
ユーザー・インターフェース

- フロントエンド/ユーザー・インターフェースとは？
人/ユーザー：経営者、マネージャー、一営業部員、CCオペレータ、etc.
 - が情報を目にするためのもの
 - が情報を入力するために使うもの
 - の何かしらの判断を支援するもの
 - が次のアクションを起こすためのもの
 - 検索、入力、コラボレーション、etc
- 何と連携すればよいのか？
- 連携すべき先は様々
(SOA基盤はその1中の1つ)
- システム化されている/いない
 - コントロール下にある/ない
 - サービス化されている/いない

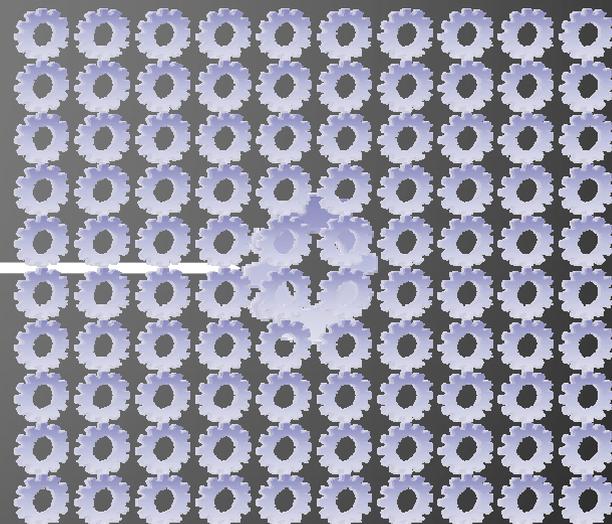


見せ方の工夫の必要性

- SOAやWeb2.0の浸透もあり、ユーザーが利用できる、使い分けるサービスの数は単調増加
 - それに対しエンドユーザーの画面領域は有限
- エンドユーザーへの見せ方には工夫が必要！

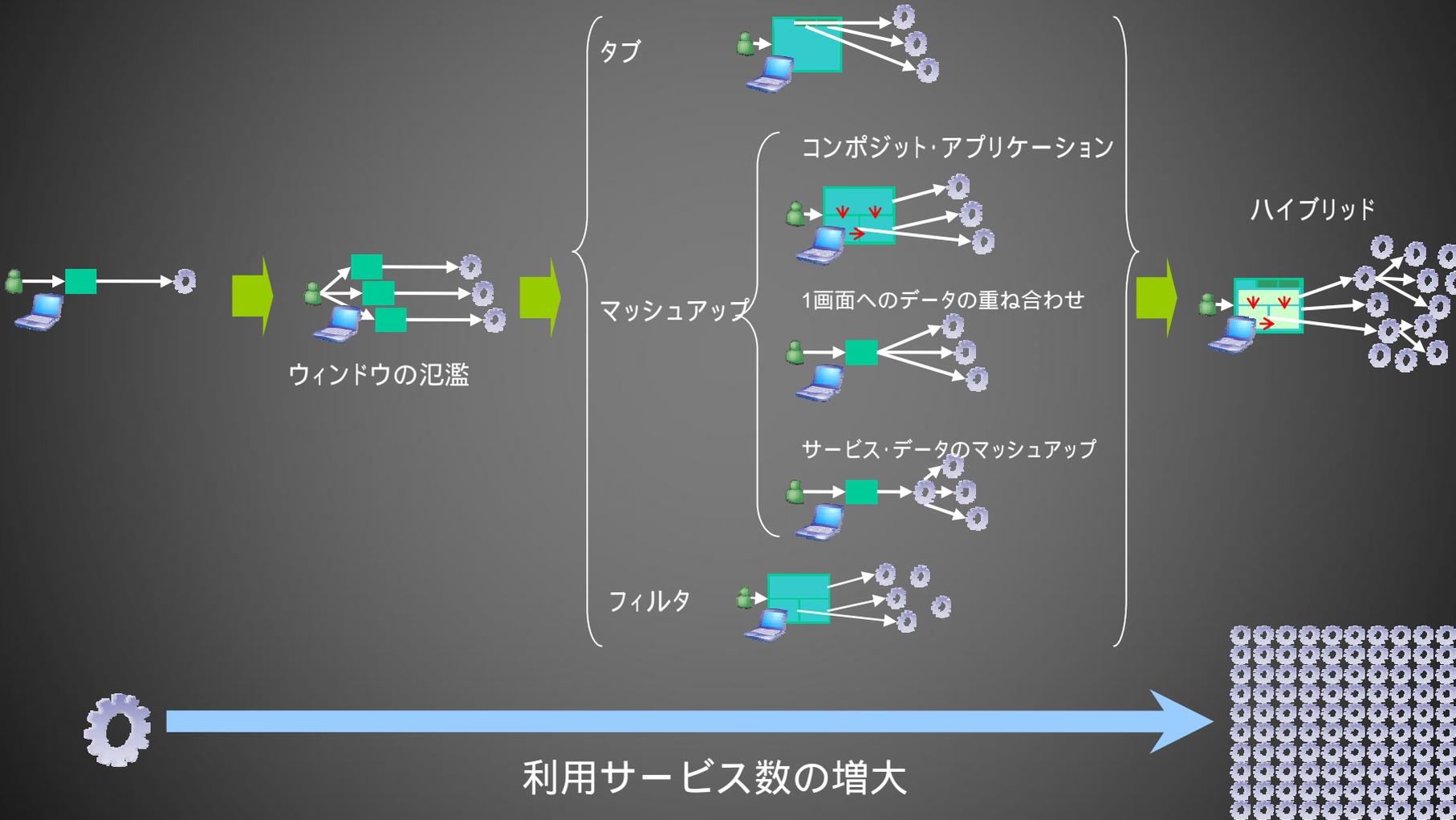


エンドユーザーにどう使ってもらうのか？

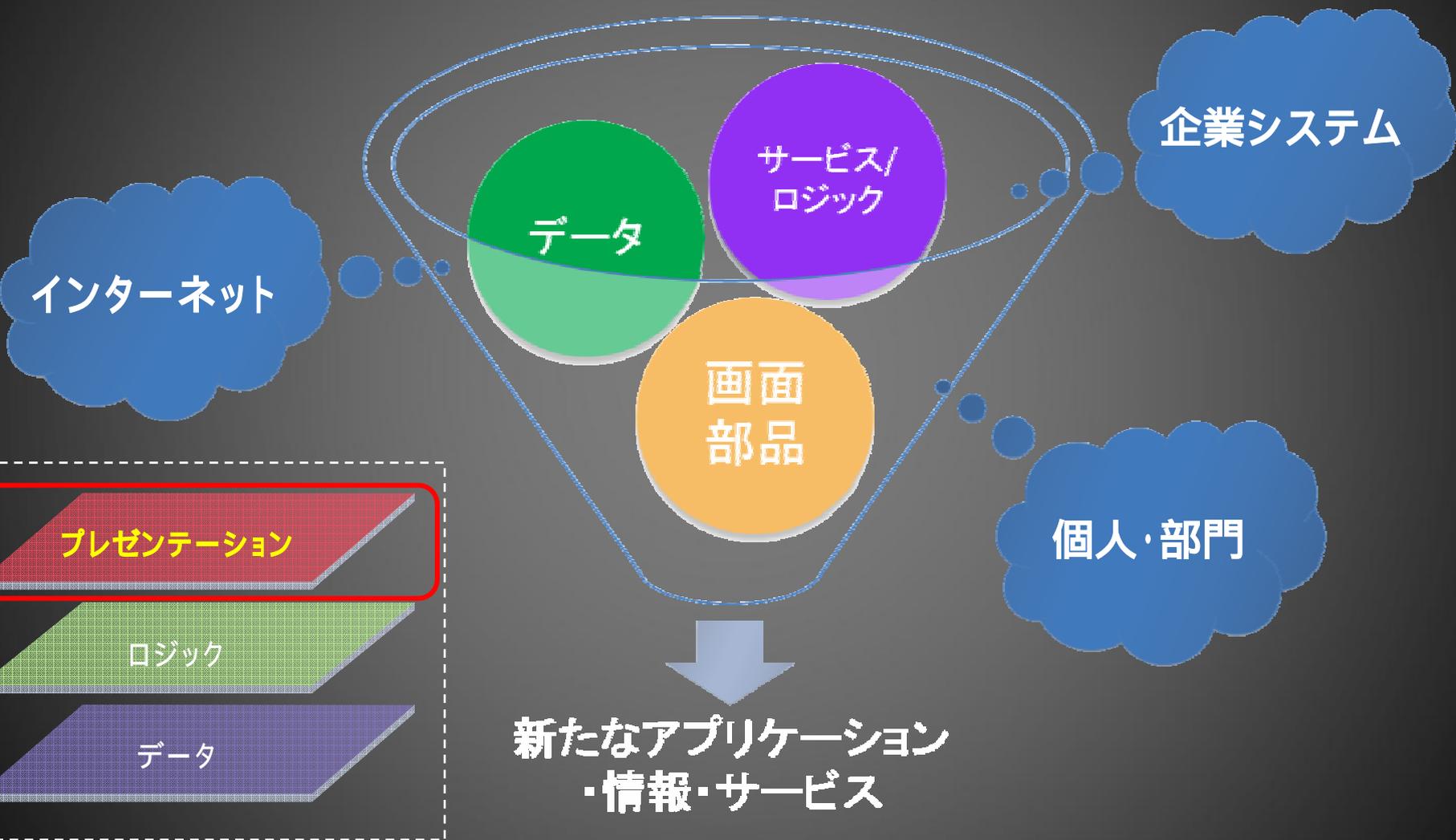


サービスはどんどん増える

限られた画面領域から多サービスを利用するための工夫



エンタープライズ・マッシュアップとは？



コンポジット・アプリケーションの概念

■ ステップ1： 集約

- 一時に必要な情報をユーザーに合わせて集約して表示
 - 画面を構成する部品
 - 例) 営業部には営業支援ツールをまとめて表示
 - 部品に表示されるデータ
 - 例) ログインユーザーが担当するお客様に関する情報を表示

- メリット

- 情報を探し回らなくてもよい
- 多くのウィンドウを切り替える作業形態から開放
- 画面部品の再利用による新しいニーズへの効率的な対応

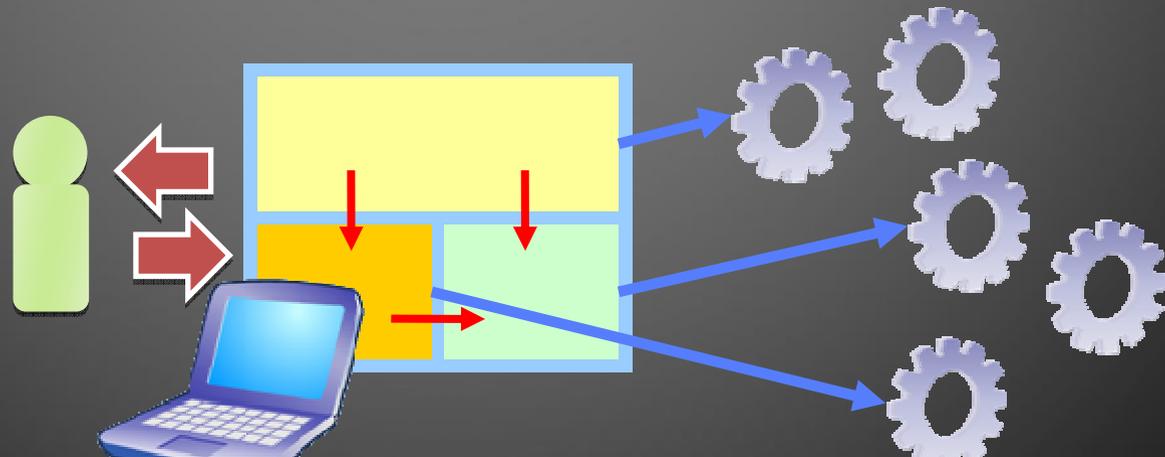
■ ステップ2： 連携

- 集約された画面間のデータ連携

- ユーザーによるコピー＆ペーストではなく、仕組みとして情報を受け渡し
 - 例)
担当店舗一覧から1店舗選択 → 関連部品が自動的に売上実績やスタッフ一覧を表示

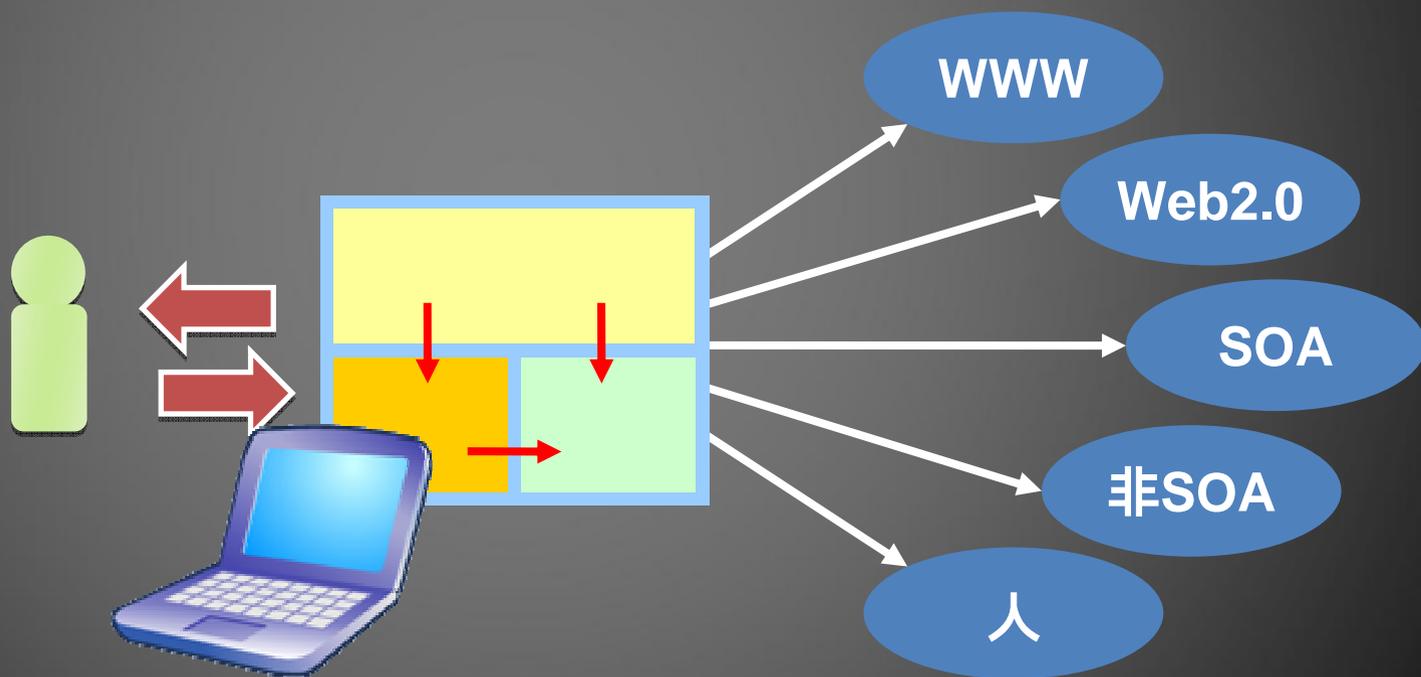
- メリット

- より少ない手順 → 作業効率の向上
- 仕組みによる連携 → 品質の向上

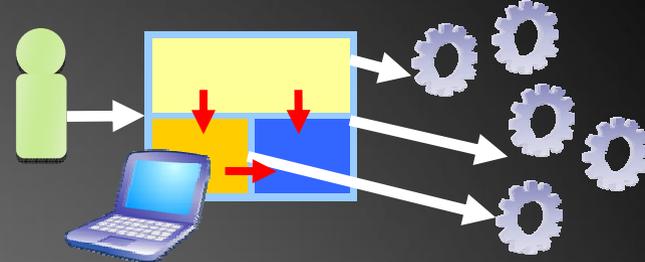


Web2.0時代のフロントエンド像

- 一時に必要とするあらゆる情報に効果的に参照・操作できる
- コンポーネントの置換・追加により柔軟に新規ニーズに応えられる

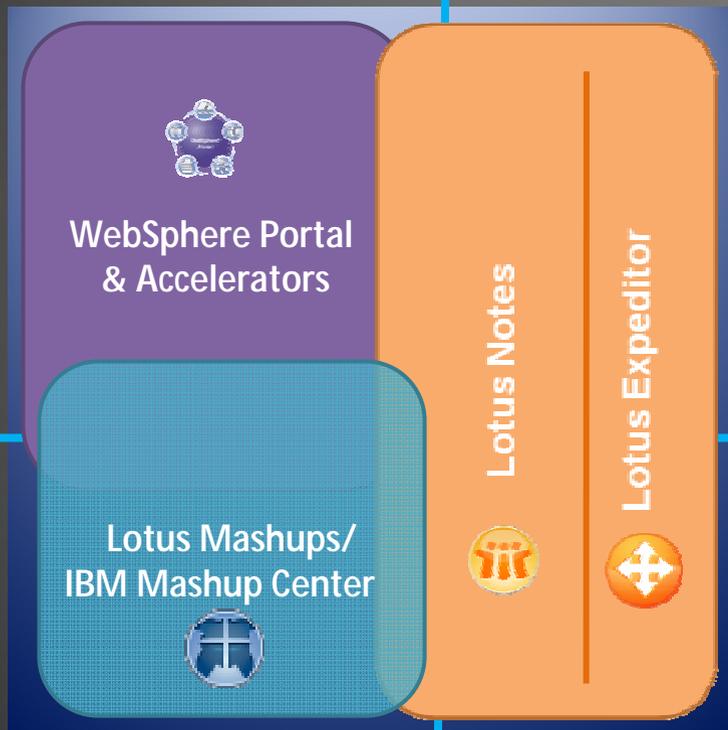


適切なフレームワークの選択



ネットワーク依存
(ブラウザベースが主)

ネットワーク非依存
(ブラウザとは限らない)



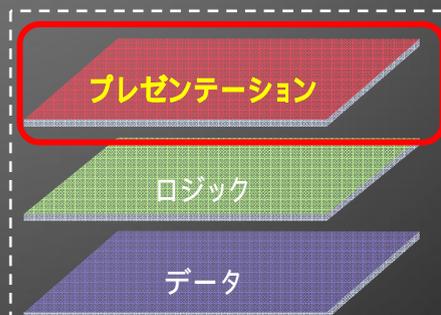
トップダウン
コントロール
ガバナンス

ボトムアップ, アドホック
シチュエーションナル
セルフサービス
エンドユーザー・コンピューティング

• IBMでは、このエリアのソリューションとなる製品を複数提供

• 選択基準

- 利用したいリソースはどのような形で存在しているのか？
- フレームワーク上の部品と要件
- 誰がコントロールを持つのか？
- Webブラウザで完結できるのか？
- ITポリシー(運用・保守、セキュリティ)
- etc



Lotus. Notes.

Notes Notes 8.x

8/27 : Lotus Notes/Domino 8.0.2 が発表されました

<http://www-06.ibm.com/jp/domino02/NewAIS/aisextr.nsf/ByLetterNo/LOT08055?OpenDocument&ExpandSection=1>



Lotus. Sametime®

在籍確認、インスタントメッセージング、
音声チャット、Web会議など、
リアルタイムコラボレーション・スイート

Lotus. Symphony™

Expeditorベースのオフィススイート

Lotus. Notes®

Lotus. Expeditor

モバイルベースのアプリケーション基盤

Notes 8 で実現するアプリケーション連携

- 開発なし
 - 付属ツール“コンポジット・アプリケーション・エディター”(以降CAE)によるアプリ組み立て
 - コンポーネントをドラッグ&ドロップで配置、連携(ワイヤリング)し、コンポジット・アプリケーションを組み立てる
 - マイ・ウィジェット
 - 既存のNotes(NSF)のアプリ(ビュー、文書、etc)、Google ガジェット、Webサイトやその中のフォームを再利用可能な部品として登録
 - 登録された部品はCAEで利用可能
 - ウィジェットはメールでの送信、サーバー上のカタログなどで簡単に共有
 - Live Text
 - Notes文書中のテキストを解析して意味ある文字列を抽出、次のアクションにつなげられるようクリックابلに。検出する文字列パターンも自由に追加可能 (例: ¥d{4}-[a-zA-Z]{3} を商品コードとして検出)
 - クリックしたタイミングで検出された文字列の情報をウィジェットに渡すことでより少ない手順で必要な情報を取得可能(例:メール文中の商品コード1クリックで、在庫検索ウィジェットによる在庫確認)
- 開発あり
 - Notes(NSF)、Java、ブラウザベースなど、さまざまな技術の既存または新規 部品を組み合わせたアプリケーション開発が可能
 - コンポーネント化して共通フレームワークを使うことによって個々の部品は疎結合
 - 開発に必要なスキルは選択する実装方式に応じる。逆に、スキルにあわせた実装選択が可能

詳しくは...

<http://www-06.ibm.com/jp/software/lotus/products/nd8/>

The screenshot shows the IBM Lotus Notes/Domino 8 product page. At the top, there is a navigation bar with the IBM logo, a search box, and links for Home, Solutions, Services, Products, Support & Downloads, and My IBM. The main content area features a large yellow banner with the product name and a description: "次世代のコラボレーション・プラットフォーム" (Next-generation collaboration platform). Below the banner, there are sections for "概要" (Overview), "主な特長" (Key Features), "動作環境" (Operating Environment), and "料金 / ご注文" (Pricing / Order). A sidebar on the left contains a navigation menu with categories like Software, Solutions, and Services. On the right, there are sections for "Lotus software", "お問い合わせはこちら" (Contact Us Here), "製品技術情報" (Product Technical Information), and "製品紹介" (Product Introduction).

Japan [変更]

IBM

ホーム ソリューション サービス 製品 サポート & ダウンロード My IBM

よこそ [ログイン] [登録]

ソフトウェア > Lotus > グループウェア >

IBM Lotus Notes / Domino 8

次世代のコラボレーション・プラットフォーム

IBM Lotus Notes / Domino 8

使いやすさと操作性の良さ、拡張性を備えた
デスクトップ・アプリケーション環境をお手元へ

概要 | 主な特長 | 動作環境 | 料金 / ご注文

コラボレーション市場に新たな革新をもたらす

IBM Lotus Notes/Domino 8は、幅広い利用者が分かりやすさと使いやすさを感じるユーザー・インターフェースと操作性、オープンで柔軟性と拡張性を備えたコラボレーション環境の構築を支援します。

Lotus Notes/Domino 8 とは？

 **Lotus Notes 8**
Lotus Notes 8は、オープンなデスクトップ・アプリケーション構築環境を採用、より表現力の高いUIや操作性の良さを提供します。メール&カレンダー、インスタント・メッセージやLotus Notesデータベースのアプリケーションはもちろん、新たにサポートされるJava/Eclipseのクライアント・アプリケーション実行環境、標準装備されるオフィス文書ツール(プレゼンテーション、ワープロ、表計算)で、多様化するデスクトップ・アプリケーションのニーズに応えます。

関連リンク

- developerWorks (開発者向けサイト)
- PartnerWorld (ビジネス・パートナー向けサイト)
- サポートセンター

お問い合わせはこちら

まずはお気軽にご相談ください

- 窓口一覧を見る
- 見数を依頼する

製品技術情報

- Lotus Notes/Domino 8 製品技術情報

製品紹介

- Lotus Notes/Domino 7

ありがとうございました